

# “リハビリ”との新たな関わりを発見し、新たなビジネスヒントを見つけ出す！

オープンイノベーション型リビングラボとは、健康・医療・暮らし分野における課題にフォーカスし、産学医公民が課題解決の為に同じ目線で対話する場です。産学医公民が連携しますが、基本的には**企業が主体となり、新たな事業開発に結びつくようなイノベーション創出**を目的としています。

今回は、身近なようで、実はあまり良く知らない“リハビリ”にフォーカスします。“リハビリという世界”の最前線で事業経営、人材育成、新規事業開発等に日々取り組んでおられるキーパーソンにお越しいただき、さまざまなお話をお伺いしながら、**新たなビジネス創出のヒント**を探ります。

**■プログラム**

**(16:00～16:30)**

**ウォーミングアップ・プレゼンテーション**

**木村 佳晶 氏**

(合同会社アグリハート代表社員／公益社団法人日本理学療法士協会「日本の未来に投資する理学療法検討会」座長／特定非営利活動法人ロボットビジネス支援機構 (RobiZy) アドバイザー／一般社団法人ICTリハビリテーション研究会 理事)

**(16:30～17:30)**

**リビングラボ・セッション**

～企業がセラピストと連携して創る新たなビジネスヒントを見つけよう！～

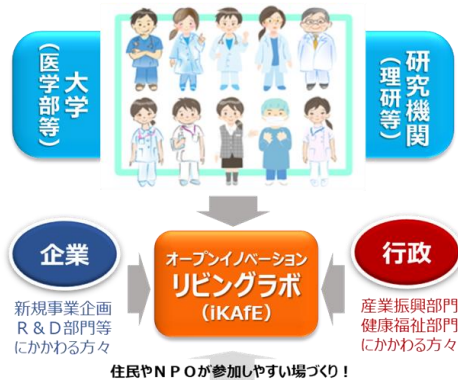
◇進行

卯津羅 泰生 (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 連携促進コーディネーター)

◇コアパースン

木村 佳晶 氏

医療・介護系従事者に  
フォーカスしたキーパースン



**【木村佳晶 氏】**

2003年理学療法士免許取得後、医療機関と老人保健施設にて高齢者向けのリハビリテーションに従事。その後東日本大震災発災により復興支援活動を開始。岩手県陸前高田市に日本初単独型訪問リハビリステーション管理者で開設準備から従事。復興支援活動終了後はリハビリ型デイサービスや在宅リハビリ領域の事業所開設業務や組織マネジメントに携わる。2016年にリハビリテーション業務のアウトソース受託や介護リハビリロボット開発支援のため、合同会社アグリハートを設立。数多くの医療法人、介護事業所、ロボット開発メーカーに参画する。行政との関わりとしては、埼玉県産業振興公社先端産業課ロボットコーディネーター受託経験がある。

**【日時】2018年5月22日(火) 16:00～17:30**

**【場所】iKAfE (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点)  
兵庫県神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル7階  
[ JR三ノ宮駅、東口徒歩3分 ]**

**【参加費】無料**

**定員:20名**

(注)事前申込制・先着順  
定員になりしだい締め切らせていただきます。

**■主催**

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス

**■お問い合わせ & お申込み先 ★メールでお願いいたします。**

※なお、メールには、御氏名、御所属、御連絡先電話番号を必ずご記入ください。  
健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点 iKAfE 卯津羅 (ウツラ)  
E-Mail : rc-ikafe-info@ml.riken.jp

